

## リハ医学：ICF

43-066 国際生活機能分類(ICF)で正しいのはどれか。

2つ選べ。

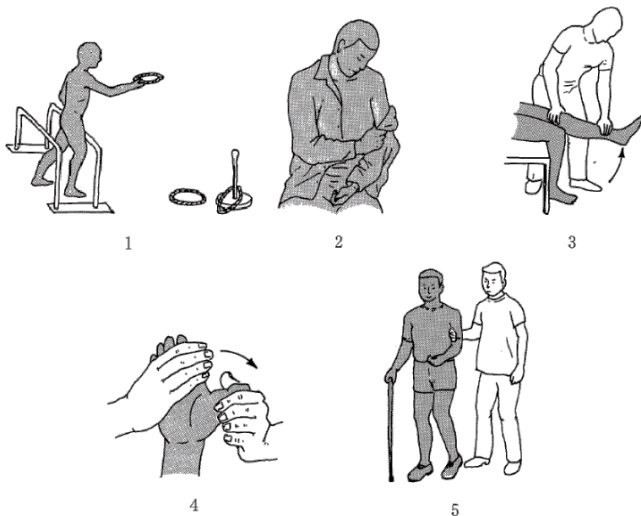
1. ICDの後継分類として生まれた。
2. 活動とは課題や行為の個人による遂行のことである。
3. 個人因子は環境因子の一つである。
4. 活動と参加の領域は単一のリストとして示されている。
5. 能力とはある課題や行為を遂行する個人の実行状況を表す。

45-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で「活動」に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 更衣
2. 嚥下
3. 入浴
4. 呼吸機能
5. 関節可動域

44-063 活動制限に対する治療場面を示すのはどれか。

2つ選べ。



45-P-082 国際生活機能分類 (ICF) で正しいのはどれか。

1. 対象範囲を障害者としている。
2. 参加制約という用語は使用しない。
3. 環境因子は生活機能に大きく影響する。
4. 活動とは生活へのかかわりあいを指す。
5. 病因論的な枠組みから健康状態を分類している。

48-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で「活動」に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 入浴
2. 移乗
3. 嚥下
4. 呼吸機能
5. 関節可動域

50-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で活動に含まれるのはどれか。

1. 嚥下
2. 歩行
3. 言語表出
4. 呼吸機能
5. 関節の可動性

51-P-082 ICFについて正しいのはどれか。

1. 障害の分類である。
2. 活動は個人因子の1つである。
3. 参加は環境因子の1つである。
4. 機能障害という用語は使用されない。
5. 参加とは生活場面への関わりのことである。

## リハ医学：ノーマライゼーション

43-068 ノーマライゼーションとして誤っているのはどれか。

1. 配置転換による復職
2. 障害者用自動車の開発
3. バリアフリー住宅への改装
4. 機能の再獲得による社会復帰
5. 市民への障害に関する啓発

46-A-084 ノーマライゼーションとして誤っているのはどれか。

1. 大規模収容施設の建設
2. 交通機関のバリアフリー化
3. ユニバーサルデザインの導入
4. 市民への障害についての啓発活動
5. 職業訓練センターの障害者用プログラム策定

## リハ医学：デザイン

43-067 ユニバーサルデザインについて誤っているのはどれか。

1. 誰でも利用できる。
2. 製品や建物・環境についてのデザインを指す。
3. 障害者用の特別デザインを一般に利用する。
4. 安価に導入・利用できるデザインを指す。
5. 使用法が簡単で分かりやすい。

47-P-083 ユニバーサルデザインについて正しいのはどれか。

1. 障害者に特化する。
2. 対象は日常生活用品に限らない。
3. 安全のためにアクセスを制限する。
4. 視覚に働きかけることに主眼を置く。
5. 絵文字 (ピクトグラム) 表示は含まれない。

48-A-084 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー新法）の内容に含まれていないのはどれか。

1. 介助犬の待機場所の確保
2. 車椅子使用者用の客室の設置
3. 車椅子使用者用の駐車場の確保
4. 車椅子と人がすれ違える廊下幅の確保
5. 目の不自由な人でも利用しやすいエレベーターの設置

#### リハ医学：個人情報保護

44-067 患者情報の取り扱いで適切でないのはどれか。

1. 保管庫に鍵をかける。
2. 利用目的を特定する。
3. 電子データを暗号化する。
4. 閲覧できる者を限定する。
5. 本人に電話で内容を開示する。

#### リハ医学：クリニカルパス

42-090 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. インフォームドコンセントの充実
2. チーム医療の推進
3. 医療訴訟への対策
4. 医療の標準化
5. 業務の効率化

43-063 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. いつまでに何をするかを明確にする。
2. チームアプローチを促進する。
3. 治療をためらう患者の説得に利用する。
4. 職種ごとの役割を明確にする。
5. バリエーション(逸脱)はパス改善の情報となる。

46-P-084 クリニカルパスの利点として誤っているのはどれか。

1. 医療の標準化
2. 業務の効率化
3. 入院期間の短縮
4. 責任所在の分散化
5. 患者に対する治療説明への利用

47-A-084 クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 新人教育に役立つ。
2. 治療を標準化できる。
3. 在院日数を短縮できる。
4. 職種ごとに個別のパスを用いる。
5. インフォームドコンセントの説明内容が充実する。

#### リハ医学：介護保険法

44-066 介護保険法における特定疾病はどれか。

1. 筋強直性ジストロフィー
2. 脊髄小脳変性症
3. Huntington 病
4. 多発性硬化症
5. 脳性麻痺

50-P-083 介護保険法の特定疾病に含まれるのはどれか。

1. 筋ジストロフィー
2. 多発性硬化症
3. 多発性筋炎
4. ポリオ後症候群
5. Parkinson 病

53-A-095 介護保険について正しいのはどれか。

1. 要介護認定の申請は都道府県に対して行う。
2. 65歳未満では給付を受けられない。
3. 要介護認定には主治医意見書が必要である。
4. 要介護状態区分等は要支援と要介護を合わせて6段階である。
5. ケアプランを作成できるのはケアマネジャーのみである。

#### リハ医学：ADL

49-P-082 IADL に含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 移乗
2. 買い物
3. 整容
4. 洗濯
5. 排泄

52-P-083 老研式活動能力指標の質問項目のうち、手段的ADLに該当するのはどれか。

1. 「本や雑誌を読んでいますか」
2. 「年金などの書類が書けますか」
3. 「バスや電車を使って1人で外出できますか」
4. 「家族や友だちの相談にのることがありますか」
5. 「健康についての記事や番組に関心がありますか」

51-A-084 Barthel Index で正しいのはどれか。

1. 歩行には坂道歩行を含まない。
2. 100点であれば社会生活に支障はない。
3. トイレ動作にはトイレの出入りを含まない。
4. 食事動作は補助具を使用しない状態で評価する。
5. 車椅子からベッドへの移乗には車椅子操作は含まない。

51-P-083 IADL の項目に含まれるのはどれか。

1. 化粧
2. 義足の装着
3. バスの利用
4. 歩行器を使用した歩行
5. 車椅子からベッドへの移乗

53-P-083 FIM で 4 点 (最小介助) となるのはどれか。

1. アームスリングをつけてもらっている。
2. 食器に残った食べ物をかき集めてもらう。
3. 移乗時に介助者から軽く引き上げてもらう。
4. トイレトペーパーをあらかじめ折ってもらう。
5. シャワーを浴びる前にお湯の温度を調節してもらう。

#### リハ医学：障害受容

45-A-083 障害受容に至る心理状態で誤っているのはどれか。

1. 否定
2. 保続
3. 後悔
4. 悲嘆
5. 葛藤

54-P-079 障害受容で誤っているのはどれか。

1. 社会環境によって影響される。
2. 障害者同士の交流により促進される。
3. 抑うつ状態の患者には積極的な指導を行う。
4. 混乱している患者の怒りは医療者にも向く。
5. ショックを受けている状態の患者は安全に見守る。

#### リハ医学：その他

44-085 脳卒中片麻痺急性期のポジショニングで正しい組合せはどれか。

1. 頸部——伸展位
2. 肩関節——内旋位
3. 手関節——背屈位
4. 股関節——外旋位
5. 足関節——底屈位

52-A-083 運動障害と評価方法の組合せで正しいのはどれか。

1. 運動失調——指鼻試験
2. 筋力低下——Brunnstrom 法ステージ
3. 持久力低下——徒手筋力テスト
4. 錐体外路障害——Babinski 反射
5. 錐体路障害——Romberg 試験

52-A-095 医療法で規定されていないのはどれか。

1. 医療提供の理念
2. 医療従事者の責務
3. 病院開設者の資格
4. 医療行為に対する診療報酬
5. 都道府県における医療計画の策定

47-P-082 脳卒中治療ガイドライン 2004 で推奨グレードが低いのはどれか。

1. 歩行能力改善のためのトレッドミル訓練
2. 歩行改善のための筋電図バイオフィードバック
3. 麻痺側手関節の背屈筋の筋力増強のための電気刺激
4. 歩行の妨げとなっている内反尖足へのフェノールブロック
5. 運動障害改善のためのファシリテーション (神経筋促通手技)

47-P-084 NICU でハンドリングを行う場合のリスク管理で留意すべき児の変化として適切でないのはどれか。

1. 心拍数
2. 呼吸の状態
3. 皮膚の色
4. 原始反射の有無
5. 動脈血酸素飽和度

47-P-100 我が国の自殺の動向や対策について正しいのはどれか。

1. 自殺者数は女性の方が男性よりも多い。
2. 過去 10 年の自殺者数は、年間 2 万人を下回る。
3. 年齢ごとの自殺者数の割合は、20 歳代の方が 50 歳代よりも高い。
4. 自殺予防についての啓発活動は、一次予防に相当する。
5. 自死遺族 (自殺者の家族) 支援は、二次予防に相当する。

48-P-072 関節可動域測定法 (日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による) の運動方向と移動軸の組合せで誤っているのはどれか。

1. 頸部の屈曲——外耳孔と頭頂を結ぶ線
2. 頸部の回旋——鼻梁と後頭結節を結ぶ線
3. 胸腰部の前屈——外耳孔と第 5 腰椎棘突起を結ぶ線
4. 胸腰部の回旋——両側の肩峰を結ぶ線
5. 胸腰部の側屈——第 1 胸椎棘突起と第 5 腰椎棘突起を結ぶ線

49-A-094 身体障害者障害程度等級表による内部障害でないのはどれか。

1. 代謝機能障害
2. 心機能障害
3. 小腸機能障害
4. 膀胱機能障害
5. 呼吸器機能障害

49-A-095 外傷後の RICE に含まれないのはどれか。

1. 止血
2. 安静
3. 氷冷
4. 圧迫
5. 拳上

49-P-084 一次予防はどれか。

1. 再発予防
2. 健康増進
3. 早期発見
4. 重症化予防
5. リハビリテーション

50-A-085 我が国における平成 23 年以降の死因の第 1～3 位の組合せで正しいのはどれか。

- | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
|-----|-----|-----|
|-----|-----|-----|

51-P-084 身体障害者障害程度等級表による内部障害でないのはどれか。

1. 小腸機能障害
2. 心臓機能障害
3. 代謝機能障害
4. 膀胱機能障害
5. 呼吸器機能障害

53-P-099 ACT 〈assertive community treatment〉について正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 医師を中心としたチームを組む。
2. 毎日 24 時間のサービス提供体制である。
3. 短時間であっても頻回に利用者への訪問を行う。
4. スタッフ 1 人当たりのケースを 50 人程度にする。
5. 地域生活が安定した軽度の精神障害者を対象とする。

54-A-095 リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン 2006 に基づく、積極的なリハビリテーションを実施しない場合はどれか。

1. 安静時脈拍——130/分
2. 安静時体温——37.5° C
3. 安静時酸素飽和度——92%
4. 安静時収縮期血圧——160mmHg
5. 安静時拡張期血圧——100mmHg

54-P-095 地域保健法に基づく保健所の業務でないのはどれか。

1. 障害児の保健相談
2. 医療保険の審査事務
3. 感染症発症届出の受理
4. 人口動態統計に関する事務
5. 食品に関する営業者の監視